

# 平成 30 年度 事業計画書

社会福祉法人三活会

## 三活会「基本理念」

ふんわりと暖かく、清くさわやかに、絆を大切に、福祉を通じ広く地域社会に貢献する

## 緑の里「基本方針」

- 1 絆を大切に、皆様方より親しみ、信頼され、愛される施設をめざす
- 1 絆を大事に、地域の皆様方の心の拠りどころとして、安心される施設をめざす
- 1 絆を基に、職員が互いに励まし、知徳を磨き合い、安全で快適な施設をめざす

### 【目次】

#### 1. 事業計画

(1) 法人の経営方針	・・・	P1
(2) 事業別事業計画	・・・	P1
(3) 平成30年度研修計画	・・・	P3

## 1. 事業計画

### (1) 法人の経営方針

改正社会福祉法の内容は、法人ガバナンスの強化、地域における公益的な取組の責務化等、今後の社会福祉法人の姿勢を問われる内容であった。本改革はこれで終わりではなく、これから先、社会福祉法人としての姿勢を地域社会に対し示していかなければ、再燃する可能性は大いにある。また、今回の介護報酬改定は、他事業所より特徴的なサービスを提供する事業所を評価する仕組みとなっており、安定した経営のためには、利用者の生活の質（QOL）向上を目的とした特徴あるサービスを提供する必要がある。

今年度以降3年で、職員の更なる資質向上及びサービスの質の向上と併せて、地域における公益的な取組の実践拡大を図ることを経営方針とする。

### (2) 事業別事業計画

#### 1) 指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム緑の里、ユニット型特別養護老人ホーム緑の里）

高齢化率の上昇や平成 27 年の法改正の影響等により、利用者の要介護度は高くなっており、今後もこの状況は続くと考えられる。私たちは、要介護状態になったとしても、その高齢者の人権を擁護する使命があり、そのためには自らの質も向上させていかなければならない。

今年度は、利用者の生活の質（QOL）向上を図るため、サービスの質の向上及び生産性の向上を目標に掲げ、事業を実施する。

#### 2) 軽費老人ホーム（ケアハウス緑の里）

在籍年数が長くなるとともに、利用者の心身機能の低下が顕著になっている。利用者が可能な限り、ケアハウスで継続して生活できるように必要な支援等を行う。また、利用者の生活の質（QOL）向上を図るため、サービスの質の向上及び生産性の向上を目標に掲げ、事業を実施する。

#### 3) (介護予防)短期入所生活介護(特別養護老人ホーム緑の里、緑の里ショートステイ Kizuna)

高齢化率の上昇や平成 27 年の法改正の影響等により、利用者の要介護度は高くなっており、今後もこの状況は続くと考えられる。私たちは、要介護状態になったとしても、その高齢者の人権を擁護する使命があり、そのためには自らの質も向上させていかなければならない。

今年度は、利用者の生活の質（QOL）向上を図るため、サービスの質の向上及び生産性の向上を目標に掲げ、事業を実施する。

#### 4) 通所介護、通所A（デイサービスセンター緑の里）

介護予防・日常生活支援総合事業や共生型サービスの新設等、通所サービスを提供する対象は多様化しており、それぞれの状態に応じたサービスのあり方を検討するとともに、新たな付加価値も検討しなければならない。

今年度は、新たなサービス内容の提供も含め、サービスの質の向上及び生産性の向上を目標に掲げ、事業を実施する。

#### 5) 在宅配食サービス（配達給食サービス緑の里）

核家族化等による高齢者世帯の増加により、配食サービスの需要は高まると推測される。在宅高齢者の食の自立支援及び安心して生活できる環境（見守り）作りに資するため、より良いサービスの提供に努める。

#### 6) 居宅介護支援（介護支援サービス緑の里）

高齢化率の上昇により、今後ますます要介護高齢者は増加すると推測される。要介護等高齢者が、可能な限り在宅での生活を継続できるよう、より良い選択肢を提案できるように、職員の更なる資質向上を図る。併せて、関係機関との連携強化に努める。

#### 7) 生計困難者に対する相談支援事業（ふくおかライフレスキュー事業）

過去2年の実践から、粕屋地区においても多くの生計困難者がいることが把握できたが、まだまだ支援に繋がっていない事例も多いと思われる。引き続き、粕屋地区の生計困難者に対する支援の中核を担うとともに、今年度は、更なるネットワーク作りや広報方法を検討し、支援が必要な者が相談しやすいような環境作りに努める。

### (3) 各事業所の目標値

事業所名（または事業名）	定 員	開所日数	1日平均	年間延人数
特別養護老人ホーム緑の里	50人	365日	49人	17,885人
ユニット型特別養護老人ホーム緑の里	30人	365日	29人	10,585人
ケアハウス緑の里	19人	365日	17人	6,205人
デイサービスセンター緑の里	38人	309日	27人	8,343人
特別養護老人ホーム緑の里(併設ショート)	16人	365日	10人	3,650人
緑の里ショートステイ Kizuna	36人	365日	28人	10,220人
介護支援サービス緑の里		309日	30人	9,270人
配達給食サービス緑の里		357日	77件	27,489件
ふくおかライフレスキュー事業				

(3) 平成30年度研修計画

研修名	目的	段階	研修区分	主な研修内容・外部研修名 職能団体が実施している研修等	対象職種	開催時期	講師	備考
介護技術研修 介護職のための医療研修★	最新の介護技術や福祉用具の情報を収集し、職員間で共有することを目的とする。 介護職として働く中で直面し得る状況に 対応できるための医療知識を習得する。	Level 1	外部研修	介護職(主任、副主任)	介護職	随時	看護長	
感染症・食中毒対策研修★	感染症及び食中毒に関する知識(発生要因等)、予防方法、まん延防止策について学ぶ。	Level 1	内部研修	・高齢者に多い病気 ・健康管理の意味、必要性 ・バイタルチェック ・状態に応じた処置の方法	介護職	7月	看護長	
記録力向上研修★	感染症の最新情報等を学び、部署内で情報共有することにより、職員の感染症に対する意識向上を図る。 記録の必要性を理解するとともに、観察のポイントや正しい書き方を理解する。	Level 1	内部研修	・感染症の種類 ・基本的な予防策、まん延防止策	介護職・看護職員(臨床経験が無い場合等)・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・調理員	9月	看護長	
緊急時対応	心高手当ての方法、AEDの使用法や、救急隊員が到着するまで注意点について学ぶ。 ケアマネジメントやケアプランの意味を理解する。	Level 1	内部研修	・記録の重要性 ・記録の書き方とポイント 処遇記録向上研修(県社協)	介護職・看護職員(臨床経験が無い場合等)全職員 ※有期契約職員も対象	10月	心高手当普及指導員	
ケアプラン研修★	ケアマネジメントやケアプランの意味を学ぶ。 業務に必要な資格を取得する。	Level 1	内部研修	・介護保険(報酬)の仕組み ・ケアプランの意味 ・ケアマネジメントにあたっての大切なポイント 介護支援専門員資格取得	介護職・看護職員・生活相談員・栄養士 介護職・看護職員・生活相談員	1月	(主任)介護支援専門員	
口腔ケア研修★	口腔ケアの手法や義歯の取扱い方法等の習得とあわせて、誤嚥等の予防方法を学ぶ。	Level 1	内部研修	・口腔ケアの意義	介護職・看護職員・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・調理員	8月	歯科衛生士	
交通安全研修	交通マナーを学び、交通事故防止に努める。	Level 2	内部研修	・口腔ケアの重要性 ・多職種連携 ・最新情報	介護職・看護職員	8月	歯科衛生士	
高齢者虐待防止・身体拘束廃止に関する研修	高齢者虐待や身体拘束の弊害や現状を理解するとともに、職員の権利擁護に関する意識向上を図る。	Level 1	内部研修	・虐待や身体拘束が与える影響 ・最新情報	全職員 ※有期契約職員も対象	5月	安全運転管理者	
接遇研修	利用者や家族、関係職種、職員同士も含め、言葉遣い、電話の応対等正しい接遇方法を学ぶ。	Level 1	内部研修	・接遇の意味、重要性 ・基本的なマナー	介護職・看護職員・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・調理員・事務員 ※原則、勤続1年未満の者	2月	身体拘束廃止委員会	
		Level 2	内部研修	・TP0に合わせた対応方法 ・好感をもたれる接遇	介護職・看護職員・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・事務員 ※原則、勤続1年以上3年未満の者	6月、10月	外部講師	上長がLevel1の内容を習得していないと判断した場合、次年度もLevel1が受講対象となる。
		Level 2	内部研修		介護職・看護職員・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・事務員 ※原則、勤続1年以上3年未満の者	7月	外部講師	上長がLevel2の内容を習得していないと判断した場合、次年度もLevel2が受講対象となる。

研修名	目的	段階	研修区分	主な研修内容・外部研修名	対象職種	開催時期	講師	備考
ターミナルケア研修★	看取り介護に関する知識、技術を習得するとともに本人や関係する周りの方々への接し方等を身に付けることを目的とする。	Level 1	内部研修	・職業倫理を考ええたマナー ・ターミナルケアの目的、意義 ・看取り介護計画書とは	全職員 介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・調理員・事務員	2月	外部講師 看護長、施設 介護支援専門 員、施設生活 相談員	
		Level 2	内部研修	・本人を中心としたケアの展開 ・多職種協働	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員・栄養士	3月	看護長、施設 介護支援専門 員、施設生活 相談員	
		Level 3	外部研修	ターミナルケア研修(県老協)	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員			
チーム力向上研修	社会福祉法人職員としての使命を自覚し、組織のチームワーク向上を図ることを目的とする。	Level 1	内部研修	・組織の在り方 ・チーム力向上に必要なこと	全職員 ※有期契約職員も対象	9月	管理職 外部講師	
認知症ケア研修★	認知症に関する正しい知識の習得を目的とする。また、基本的な援助方法や中級者以上はより高度な援助方法を修得することを目的とする。	Level 1	内部研修	・認知症とは ・認知症ケアの基本	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・調理員・事務員	10月	認知症介護指 導者・認知症 実践リーダー 研修修了者	
		Level 2	内部研修	・認知症ケアの動向 ・個人々に合ったケアの展開	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員	10月	認知症介護指 導者	
		Level 3	外部研修	認知症実践者研修・認知症実践リーダー研修	介護職			
リスクマネジメント研修★	リスクマネジメントの考え方を理解し、実践において必要な知識、技術を習得することを目的とする。	Level 1	内部研修	・リスクマネジメントの意義 ・組織内のリスクマネジメントの仕組み ・ケースに応じたリスクマネジメント ・危険予知	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員・栄養士・調理員・事務員	11月	生活相談員、 介護支援専門 員	
		Level 2	内部研修	・ケースに応じたリスクマネジメント ・危険予知	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員	11月	生活相談員、 介護支援専門 員	
		Level 3	外部研修	リスクマネジメント研修(県老協)	介護職・看護職・生活相談員・介護支援専門員			
倫理等研修	保健・医療・介護・福祉従事者としての倫理、専門職としての倫理、社会人、組織の構成員としての倫理等の基本的な考え方を理解する。	Level 1	内部研修	・職業倫理 ・個人情報、プライバシー保護 ・高齢者虐待防止 ・身体拘束廃止 ・災害対策	全職員 ※有期契約職員も対象	4月	管理職 外部講師	
レクリエーション研修★	レクリエーション活動の充実を図り、利用者に対する接し方を学ぶ。また、腰痛予防や職員の業務に対するモチベーションアップの為の方法を学ぶ。	Level 1	内部研修	・レクリエーションの意味と必要性 ・効果的なレクリエーション	介護職	12月	レクリエー ションインス トラクター	
		Level 2	外部研修	レクリエーション研修(県老協、県社協)	介護職			

※「★」はキャリア形成のための研修。